

Q21 こうち動物愛護センター(仮称)でどのようなイベントや講習会を開催してほしいですか。(自由記載)

- 飼い方講座
- ない
- 保護動物の譲渡会などを積極的に展開してほしい
- 確実な譲渡。虐待のないように。
- 特になし
- 飼い主を希望する方への譲渡会。
- 子どもが動物にどう接すれば良いのかを学べる、実践を踏まえたイベントの開催
- 特になし
- 特になし
- ペットショップでの生体販売を少しでも減らせるようなイベント
- なし
- 激甚災害時の一時預かり
- 特になし
- 猫の譲渡会
- 特になし
- 里親募集、触れ合い
- 上記の質問にあるように、子供は基本的に動物が好きなので触れ合いの場が多くあれば良いです。
- 動物を飼っている飼い主同士が知り合って情報交換出来る場が欲しい。
- 飼い方(しつけ)の講習会や保護動物の譲渡会。
- どうぶつと、触れ合えるイベント
- 譲渡会
- 譲渡会や動物の飼い方講座
- 特になし
- ほしくない
- それぞれの年代に分かりやすい動物の命について
- 命に責任を持つこと
- 災害時の対応の仕方やマナーなど。
- 野良猫の捕獲
- 特になし
- 譲渡の推進や社会見学等で児童が動物を飼うことについての責任感を子供の頃から養えれば良いと思う
- 里親探し
- 私の友達にも保護猫を飼い始めた人がいます。そういった交流会等が保護猫を引き取るなどの機会になるのではないのでしょうか。
- 特になし
- 地域猫ボランティア養成講座
- 生まれたばかりの野良猫に遭遇したときの対応について
- 動物についての扱い方ですか…それから、私の場合は家族に動物アレルギーがあるのでふれることはできませんので見るだけですが、子供はどうしたらいいか戸惑っているようです。
- 初めてペットを飼う人向けの飼育講習会
- 命についての講習
- 動物とのふれあいや、ファンドレイジング活動
- わからない
- 特に思いつかない。
- ボランティアの育成
- 飼い始めた動物を最後までめんどろを見る事の大事さ。
- 特になし
- 犬猫の飼い方講座
- 譲渡会 しつけ教室
- なし
- 動物を飼いたい人達に飼うからには最後まできちんと責任を持って愛情を持って飼わなければならないという事をしっかりと学べる講習会などを開いて欲しい
- 命の大切さを伝える事ができるようなイベント
- 一緒に写真を撮りたい
- どのような活動をしているかなど開かれたセンターであって欲しい。
- 特になし。
- 動物を飼うことは命有る限り責任感を持つ事
- 地域の学校へ出張授業のようなもの。子どもの頃から動物に対しての責任を知って欲しい。保護されたと言えは聞こえはいいが、その後の動物たちがどうなっているのか、感受性の豊かな年齢だからこそ、知って欲しい。

- 特になし
- 愛護センターは、本当に大変だと思います。頑張ってください。
- 譲渡会や、子供を対象とした講演会
- 里親、売買会の開催費
- 動物保護に関する正しい知識を広める
- ない
- 参加者全員で毎日、犬猫の糞尿の臭いをかぐ、チラシやパンフレットに可愛い子猫の写真ではなく、糞の写真でデカデカと載せろ。
- 活動を知らない私たち世代もいると思うので、子供達に向けたものでもいいと思います。家族向けなど。猫カフェも流行ると思いますが、譲渡できるような形でなど。
- 保護犬猫の里親募集や動物の正しい飼い方。
- 触れ合う機会が普通に多くあれば、と思います。昔は犬猫は人に一番近い生き物で身近でしたが、今は飼っていなければ見かけることもなく、動物への愛情も培われにくくなっている気がします。
- ペットの知識、飼い方
- あまり動物には興味がありません
- 動物との触れ合いや勉強会
- 動物愛護ボランティアの育成について
- どういった理由で猫や犬がセンターに持ち込まれたか、殺処分にされてしまう現実を子供たちに伝えるイベントや保護猫保護犬の譲渡イベントなど、
- 子供たちに、動物愛護センターが何の目的で存在しているのかをレクチャーして欲しい。そして、最終的には殺処分ゼロを目指すためにどうしたらいいかを考えさせて欲しい。
- 予防接種をしている動物の飼い主向けに、飼うことへの責任について講習して頂きたい（きちんとしていない方もいるため）。
- よくわからない
- 一定数以上の動物を飼っている者に対する講習会
- 動物の保護
- 動物ふれあい
- 特になし
- 引き取り手を積極的に探す努力を期待している
- ふれあいイベント
- 犬を飼いたいと思ってますが なかなかセンターまで行く機会がないので 保護犬のネット配信
- ペットと楽しく触れ合えるようなイベント。
- 定期的な譲渡会（保護猫活動している方の猫も参加出来るように場所を提供する）
- 動物のふれあい。動物飼育などの講習会。ペット資格講習会。
- 犬、猫以外の動物が何がいるか
- 里親、飼い方教室
- 保護犬猫の飼い方教室
- 子供たちに、動物に対する優しさや命の大切さの講習
- 動物とのふれあい。センターにいる犬や猫と家族になりたいと思っている人やマンションに住んでいて飼えないけど、犬や猫が大好きな人など誰もが希望すれば、ふれあえたり、一緒に散歩もできたらいいなと思います。
- 保育園児にはふれあいの機会、小学生以上に動物愛護、飼い方の講義
- 保護動物とあそぼう。保護動物にごはんをあげてみよう。保護動物が元気に遊んでいる様子を見て子どもたちが絵を描く。保護動物の特徴や飼い方。お散歩体験。ご飯の量の実物。どこでみつけたのか、推定何歳なのかの情報提供。災害時のペットの扱い方。インスタ等SNSでの情報発信。芸人を招いてのイベント。テレビの取材。イベント時の日替わりキッチンカー。
- 毎年どれぐらいの殺処分が行われているか、殺処分为0になるような取り組み
- はい
- 飼育の現実を知ってもらおう講習会
- 特になし
- 特になし
- 始めて犬や猫を飼うときに気をつけること、病気などの講習会してくれたら、もし飼うときに安心があります
- 動物とふれあうことができるイベントや飼育方法を学ぶ講習会
- 来客者と動物が一緒になってできるゲームイベントなどあったら楽しそう
- 譲渡会。中高年の子供達にボランティアとして動物の世話をさせて意識を高めてもらいたい。（夏休みなど数日にかけて）
- 災害時のペットの避難の方法や仕方
- 特に興味なし
- 地域猫活動支援、事例紹介、
- 特になし
- 特になし
- しつけ教室
- ペットの訓練

- ふれあいイベント
- 動物とのふれあいイベントがあれば是非参加したいです。
- 保護犬、保護猫の譲渡会
- 里親育成や、最後まで飼うことの勉強会、家庭環境で飼えない人に触れ合う場や、しつけの講習会があればいいと思う
- 飼っている動物を、最後まで責任を持って飼えるような意識付ができる講習会
- 動物とのふれあい
- 動物の愛護及び管理に関する法律の第7条を遵守すれば、愛護センターの役割は限られるのではないかと思います。ペットを飼っている方々のマナーの向上についての講演会などでしょうか。
- 動物の正しい飼育法
- 子どもが学べるイベント
- 地域猫の活動を支援して欲しい
- 個体数の適正管理方法
- 子供と一緒にふれあい体験
- 譲渡会、保護動物の紹介
- 飼い主いない動物の引き取り
- 犬や猫だけでなく、小動物??エキゾチックアニマルの勉強会や講習会などをしてほしい。
- ふれあえるのがよい、子供達も参加できるような
- 子供向けに堅苦しくない啓発イベント
- 犬猫の終生飼育を、義務づけてほしい。
- 特になし
- 譲渡会
- 責任を持った飼い方
- 期待していません。殺処分や譲渡の仕組みがおかしいのでそれをなおすのが先です。
- 動物福祉の講習会、ボランティアの育成。
- 野良の動物が地域へどのような影響を及ぼすか、またどのようにして生きているか
- 動物のセラピー
- 飼い主の飼い方やマナーの向上につながるイベント
- CMで、譲渡されている保護されて犬猫を紹介を
- そもそものセンターの役割や活用方法、活動内容などが分かる講習やイベント
- ない
- 子どもたちへの動物愛護に関する講習会。
- ペットフードの試食
- 飼い主（又は将来飼い主になりたい者）に向けた動物愛護の取り組み
- 触らせてくれる猫が居れば訪れて触りたい。
- 新しい飼い主を探すイベント
- 動物愛護の講習会
- 触れ合いイベント
- 子ども達への勉強会
- 里親探しや動物の飼い方講習会
- 特になし
- わからない
- 飼い主のマナー
- なし
- イベントを開催してきちんと飼育していく人を探して引き取って欲しい
- とくにない
- 動物の病気や怪我の対処法
- 基本的な動物の飼い方や動物の心理（こういう状態になれば嬉しい・怒っている・ストレスを感じている）
- 衛生面を徹底しつつ、地域の大人や子供たちと、動物の触れ合いの場等
- 見学出来る場所。そして最後まで家族として生活していくという責任を教えていく場。
- わからない
- 子猫が捨てられたときに飼ってあげられなくその時に気が付き飼ってあげたら良かったんですけど拾わなかったのが子猫が亡くなりました。それで子猫の飼い育て方と子猫が捨てられたときにはどちらに持って行けば子猫を飼ってもらえる方法などの講習会希望です。保健所とか警察署とか動物病院に持って行けばいいとかはお断りします。
- なし
- 譲渡会
- 譲渡会
- 譲渡会、地域猫活動について知りたい
- 飼い主に責任や義務について。軽い気持ちでペットを飼わないでほしいので。
- 動物の里親募集活動、飼い主の責任として必要な心構えなどの講習、飼育前のトライアルなど
- 子どもへの命の講習会や触れ合いの場としての開放
- 害虫、害獣駆除の正しい見識について。

- 譲渡会
- 小さい頃から生き物に対し愛護出来る教育
- 保護ボランティアさん達が保護してくれている動物達の譲渡会
- 保護犬のこと
- 猫と何十年も共に暮らしています。その知識や経験が生かせるボランティア活動の場の提供など
- 犬猫の習性や飼い方の勉強会
- 都上回
- 保護動物とのふれあいや譲渡会
- 動物を欲しい人に渡せるイベント
- 基本的な動物の飼い方、成長につれて学んでおいたほうがいいこと
- 譲渡会を定期的、もしくは常時開催。県民にもっと周知させるべき。
- 保護猫譲渡会
- 子どもが、動物に触れられる機会があれば幸いです。
- 近所の方に迷惑かけないような対策と、迷惑行為があった場合の対処のしかた
- 特になし
- 飼い主のモラルの徹底
- 特にないです。
- 犬や猫や鳥、ペットの正しい飼い方についての講習
- 優しい気持ちになれるイベント・講習会
- 飼い主がいない猫や犬の里親探しの様なイベント
- あまりイベント事態を耳にしないので、もっと告知してほしい。動物にもっとふれ合えるようにしてほしい。
- 無し
- (過去に18年間、愛犬と暮らした経験を踏まえて回答します。)一番は、継続的な「譲渡会」?のような催し。次に、幼稚園・保育園・小学校への「出前授業」。三番目に、買い主が先に亡くなった時、動物保護がしっかりできる仕組み。
- 特に思い浮かびませんが、子供達に触れ合う楽しさ、してはいけないことを教育したりするのはいいかな。
- 以前飼っていた犬が認知症になってとても大変でした。動物も長生きになっているので認知症の予防や、介護の知識が必要だと感じました。
- 飼い主のマナー講座など。。
- 学校への出張講義。
- 譲渡会
- 飼い主の自覚啓発
- 今の現状とどうしたら良いかの正しい選択を教えてください
- 災害時の対応に関する講習会
- ふれあいイベントで動物のことを知れる場を設けてもらいたい
- わからない。元々、動物が苦手です。嫌いではありませんが…。
- 少しでも野良猫が減る様にはどのようにしていけば良いのか、など。
- 犬はリードつけたり飼い主が散歩させたりルールを守って飼うのが当たり前になっているのに、猫は飼い猫であっても野放しで人の家に自由に行き来し、糞尿を置いていたり迷惑をかけている。猫はどうして放置しても見過ごされるのか。ルールを決めて守ってほしい。そういう講習会をしてほしい。
- ふれあいイベント
- 迷い猫、犬などをボランティアで、検索している方々がいますが、検索時に勝手に私有地に入ったり、深夜時間に検索したいとの申し出をしてくたりします。ボランティア活動者へのマナーや関連しそうな法令指導などの講習をしていただきたい。せつかくの善意が迷惑行為にならないようにするための口座。
- ペットを飼うことへの責任感を感じてもらえるような講習など
- ペットを飼うことへの責任感を感じてもらえるような講習など
- 触れ合える機会や譲渡会があれば見に行きたい
- 犬猫ふれあい 譲渡会
- 檻に入っている動物たちを眺めるのではなく、散歩したり、ご飯をあげたり、動物たちと一緒に過ごせるようなイベントがあれば行きたいです。私自身トイレのしつけ方が分からず戸惑うことがありましたので、トイレのしつけ講習や飼い犬のしつけ方などあれば聞きたいです。
- 譲渡会
- 日常的な人との触れ合い。新しい飼い主との出会いを生む機会だと思うから。
- 命の大切さを子供に伝えていくイベント。
- 広く知ってもらおう案内
- 動物との交流イベント
- 譲渡会
- 鳩の糞被害に困っています。糞には細菌があり掃除するにも大変だと聞きます…鳩の鳴き声や糞被害の対処方、鳩が寄り付かなくなる方法を教えてください。
- 動物と触れ合える機会があれば参加してみたいです。

- 子どもたちへの教育、支援委員の育成
- 動物を飼う予定の家庭対象に家庭での準備すべきことや、デメリット、心構え等
- 犬との触れ合いを増やしてほしい
- 特になし
- 法で規定されている飼い主の責任について周知して欲しい
- 譲渡会
- しつけ講習会や飼い方などの講習会
- 現状
- 動物とのふれあい。
- 飼い主に地域や住民に迷惑にならないよう責任ある飼育ができる指導
- 飼い方教室
- 特になし
- 気軽に動物を飼う人はその動物を飼う事の責任の重さをする必要があります。そしてその責任を放棄した場合、どのような法的措置がとられるのかを理解した上で飼う必要があるため、その指導を徹底してほしいです。
- 子どもも含めたふれあいの場。ボランティア活動をするために知識を子どもにも伝える言葉で講習していただきたいです。
- 飼育方法
- 譲渡会の開催やそういった情報の周知
- 動物たちとのふれあいを通じて命の大切さを学べるようなイベント
- ふれあい
- 譲渡会や、直接動物に触れ合えるイベントを開催してほしいです
- 我が家は子どももいるので、親子で参加できるイベントや講習会などがあればいいなと思います
- 他イベントと共同開催（動物愛護を知ってもらう）
- どの様な活動をしているか、のアピールと、子供には飼う時の責任などを伝えて欲しい。
- 子どもたちに活動を紹介する
- 地域猫活動の実施者と地域住民との交流
- 保護動物へのえさやりなどふれあいの場を設ける。動物愛護への取り組みが周知されるようなイベントや、情報の提供。
- 飼うことはできないので、ふれあいの場があれば良いと思います。低額の参加料徴収して、それを施設や動物に還元したら良いと思います。